

# 歯のびい通信

Happy Communication

夏

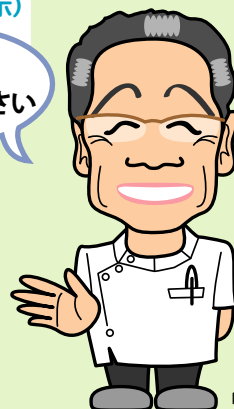
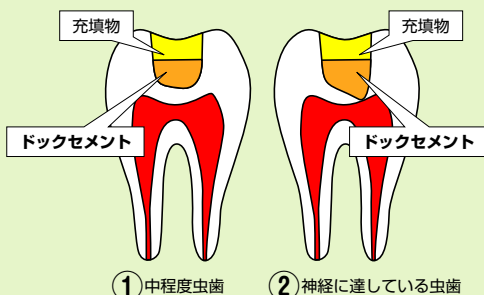
2013 Spring 第13号

発行日 / 2013.Summer 第13号  
発行 / 「歯のびい通信」編集チーム  
発行人 / 古田昭臣  
編集 / 池田 佳那絵  
企画 / 日本活魚株式会社 名古屋食品流通事業部 プリント・サブライ課 ミロ  
※禁無断転載・複写

## ～知っていますか？ ドックベストセメント治療法～

鉄イオンと銅イオンのコンビネーションによる殺菌力で歯の削除量は少なく、  
神経近くまで進行していても神経を残せる可能性が高い治療法です。(図①②で図示)  
良好な結果を得ています。  
当院では根の治療には3mix MP法と使い分けています。

お気軽に  
ご相談ください

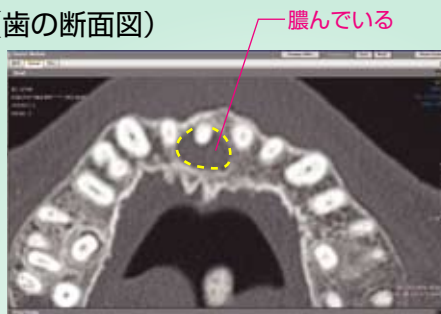


院長 古田昭臣

古田昭臣のコーナー

## ～こんなケースでもインプラントができる～

CT (歯の断面図)



レントゲン



①術前  
黒く映っている部分は膿んでいるところ

②術直後  
人工骨(為害性のない安全なもの)とインプラント埋入直後

③術後  
約5カ月後インプラントの周囲に骨ができた状態

院長自身です。

難症例 ①

歯の根に大きな病巣があり(レントゲン①、CT)骨がない症例において、HAIインプラントは抜歯後即時に埋入し手術も1回で、ほとんど痛みもなく骨が再生します。(レントゲン③)このような症例を2人のチームで取り組んでいます。ちなみにこのレントゲンは

古田洋介 先生のコーナー  
加藤文弥



加藤文弥

副院長 古田洋介

ホームページご案内

スタッフのブログも日々更新中是非ご覧ください!!

ホームページも新しくなりました。

<http://www.a-furuta-dental.com/>



❖患者さん紹介コーナー❖

～大阪に赴任されても長年、定期診察に通われている中西さんご夫婦～

開業して間もなく、名大助教授の頃にご縁があり、ご家族で通院され『**歯科治療は嫌だったが、そうでもなくなった**』と言うお手紙を中西さんから頂いたのを今でも覚えています。

22年前、大阪大学教授として赴任されても、ご夫婦で大阪より3ヶ月に1回の定期診察ケアは欠かさず来て頂いています。

ご主人の趣味はマラソンでホノルルマラソンにも長男の哲生さん(名古屋グランパスエイト・川崎フロンターレで活躍されていました)と出場した事もあります。

このようなご家族に感謝し、その期待に応えていく為にスタッフ全員研修に励んでいます。



快適な  
診療空間を  
目指して



スタッフアルバム

待合室には、現在の歯科医療における最前線の情報資料やいろいろな雑誌の他に、スタッフ全員のそれぞれの経歴や趣味などを載せたスタッフアルバムが置いてあります。

当院は担当制ですので、先生ならびに衛生士の経歴や趣味などを知っていただくことで、患者さんとのコミュニケーションにお役立ていただけたらと思います。



スタッフ記

新しいスタッフ(衛生士:蒲 奈美保)が加わり、先日ユニバーサルスタジオジャパンへ行ってきました。

天気にも恵まれ、乗り物にもたくさん乗ってみんな大満足!とっても楽しい一日になりました。

これからも元気いっぱいのスタッフで頑張りますので、よろしくお願いします。



【研修報告】

副院長:日本顎咬合学会出席

池田:土屋和子先生NSKセミナー参加

山本・蒲:セルフケアをサポートするTBIセミナー参加

蒲:女性のためのアップセミナー参加

